

大阪大学 受験の手引き

がんばれ阪大受験生！ 2006



大阪大学体育会アメリカンフットボール部
HERCULES (ハーキュリーズ)

阪大受験生の皆さん、がんばって下さい！

受験生の皆さん、勉強お疲れ様です。私たちは大阪大学アメリカンフットボール部ハーキュリーズといいます。今回、受験生の皆さんを少しでも応援できたら、という気持ちで、この「大阪大学受験の手引き～がんばれ阪大受験生！2006～」を発行しました。阪大受験のお供に、試験勉強の息抜きに、役立ててもらえたらウレシイです。

二次試験まであと少しですが、悔いの残らないよう精一杯がんばって下さい。

目 次

ワンポイントアドバイス・・・・・・・・・・	2
栄養スタッフからの食事アドバイス・・・・・・・・	3
各学部への交通案内・所要時間・・・・・・・・	4
豊中キャンパス案内図・・・・・・・・・・	5
吹田キャンパス案内図・・・・・・・・・・	7
試験日行動予定表・・・・・・・・・・	9
持ち物チェックリスト・・・・・・・・・・	10
応援メッセージ&受験体験記・・・・・・・・	11
ハーキュリーズって？・・・・・・・・・・	17
問い合わせ、連絡先一覧・・・・・・・・・・	18

ハーキュリーズからのワンポイントアドバイス

■試験1ヶ月前頃には



宿・交通機関の手配はお早めに。



コンディションを整えていきましょう。

→夜型から朝型へ、規則正しい生活を心がけましょう。

→食事にも気をつけましょう。（詳しくは次のページで）

■試験前日には



プリペイドカードは便利ですよ！

→「スルッとKANSAI」対応カード（阪急電鉄ではラガールカード）はモノレールや大阪市営地下鉄でも利用できます。きっぷ売り場で並ばなくても良いのでスムーズに動くことができます。（使用期限はありません）



下見は大切です！

→試験当日にアレコレと気にしないで良いように、必ず下見をすることをオススメします。



前期試験の2月25日は土曜日です。交通ダイヤに注意しましょう。

→特にバスは平日より運行本数が減るので確認しておきましょう。

→歯学部、医学部医学科の面接試験日は日曜日なのでさらにご注意ください。

■試験当日には



歩きやすい靴、重ね着のできる服装で臨みましょう。

→豊中・吹田ともに駅から距離があり、坂もあるので歩きやすい靴を。

→試験会場の室温が読めないので温度調整をしやすくしておきましょう。



昼食は自宅（またはホテル）か、その近くで用意しましょう。

→大学近くにはコンビニが少なく、混雑していると思われるので、事前に用意しましょう。（ホテルに受験宿泊弁当を頼むのも良いでしょう）

■ホテルに宿泊される方へ



乾燥に注意！

→ホテルは大変乾燥していますので浴槽にお湯をはったり、床にコップ1杯程度の水をまくのも良いでしょう。（翌朝にはたいてい乾いています）



オートロックに注意！

→部屋の扉を閉めるとカギが自動的にかかります。外出時はカギを持って。



阪急千里線（北千里行き）には地下鉄堺筋線が乗り入れています。

→「北千里行き」なら乗りかえなしで行けるのでけっこう便利です。

→「北千里行き」でなくても淡路駅で乗りかえることができます。

ハーキュリーズ栄養スタッフからの食事アドバイス

～食を制する者は受験を制す!??～

試験本番に実力が発揮できるよう、風邪をひかない、お腹をこわさないよう、健康的な生活を心がけましょう。そして試験当日のリズムに合わせた生活をしましょう。ハーキュリーズの栄養スタッフが食事面でのアドバイスをお送りします。

試験1週間前からは・・・

■身体を温める食べ物を

肉や魚などのタンパク質は体温を保つのに役立ちます。ネギやショウガ、胡椒などの香辛料も身体を温めます。特に朝はパンだけなどになりやすいので、おかずも食べるくせをつけましょう。

■風邪を予防しましょう

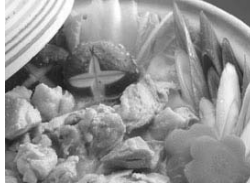
鍋などの温まる野菜のおかずで、抵抗力をつけましょう。

■食べなれているものを

スタミナをつけるぞ!と突然特別な事をせず、胃もリラックスできるものを食べましょう。

■小腹が空いたときの準備に

試験当日は朝ご飯が進まず、試験中にお腹が空いて集中できなくなることがあるかもしれません。チョコレートや、クッキーなど携帯しやすく、休憩時間につまみやすいお気に入りのものを探して買っておきましょう。



試験日前日は・・・

■消化の良い食べなれたものを

ストレスを感じて消化機能が落ちることがあります。カツを食べる、などの縁起かつぎよりも煮物など消化の良い物を選びましょう。外食も食べなれた家庭風のものを選びましょう。

■栄養ドリンクに要注意

カフェインなどが入っていて、興奮状態になり、寝付けなくなることがあります。特別なことはせず、体調を整えましょう。

■眠る前には

明日の準備を整えたらあとは、温かい牛乳やハーブティーでリラックスしましょう。



試験日当日は・・・

■脳みそに持続的に栄養を

ご飯やパンなどのでんぷん質のもので脳みそに栄養を届けましょう。

■タンパク質も食べましょう

朝食で体温を上げることで身体も頭も目が覚めます。卵や魚などを朝食にとり入れましょう。でも、ホテルのバイキング形式（食べ放題）の朝食などでの食べ過ぎは禁物ですよ!

■集中力のために

コーヒーや緑茶、チョコレートで頭をすっきりさせましょう。よく噛んであごを動かし、脳の血流を良くすることも効果有り。ガムも良いでしょう。

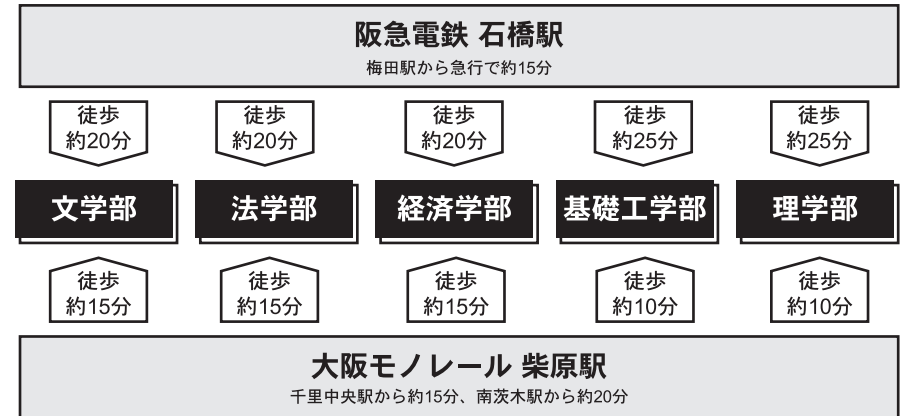
■昼食の後には

胃に血液が集まるので眠気が襲ってくることも。食後しばらくしたら眠気覚ましに校内の散歩やコーヒー、ガムを。10分程度の仮眠も頭がすっきりします。

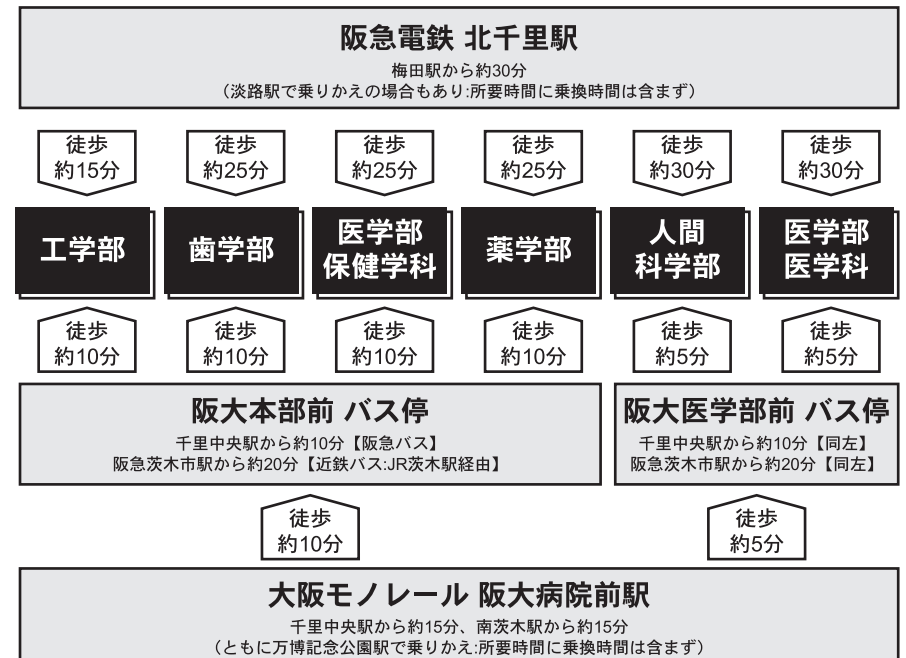
各学部への交通案内・所要時間

豊中・吹田の両キャンパスとも阪急電車を利用するのが一般的ですが、京都方面から吹田キャンパスへ、また北千里駅から距離の遠い学部への交通手段としてはモノレールやバスも利用されています。

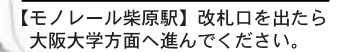
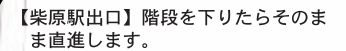
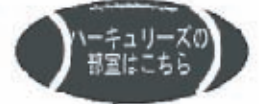
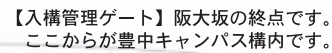
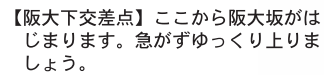
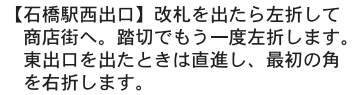
豊中キャンパス



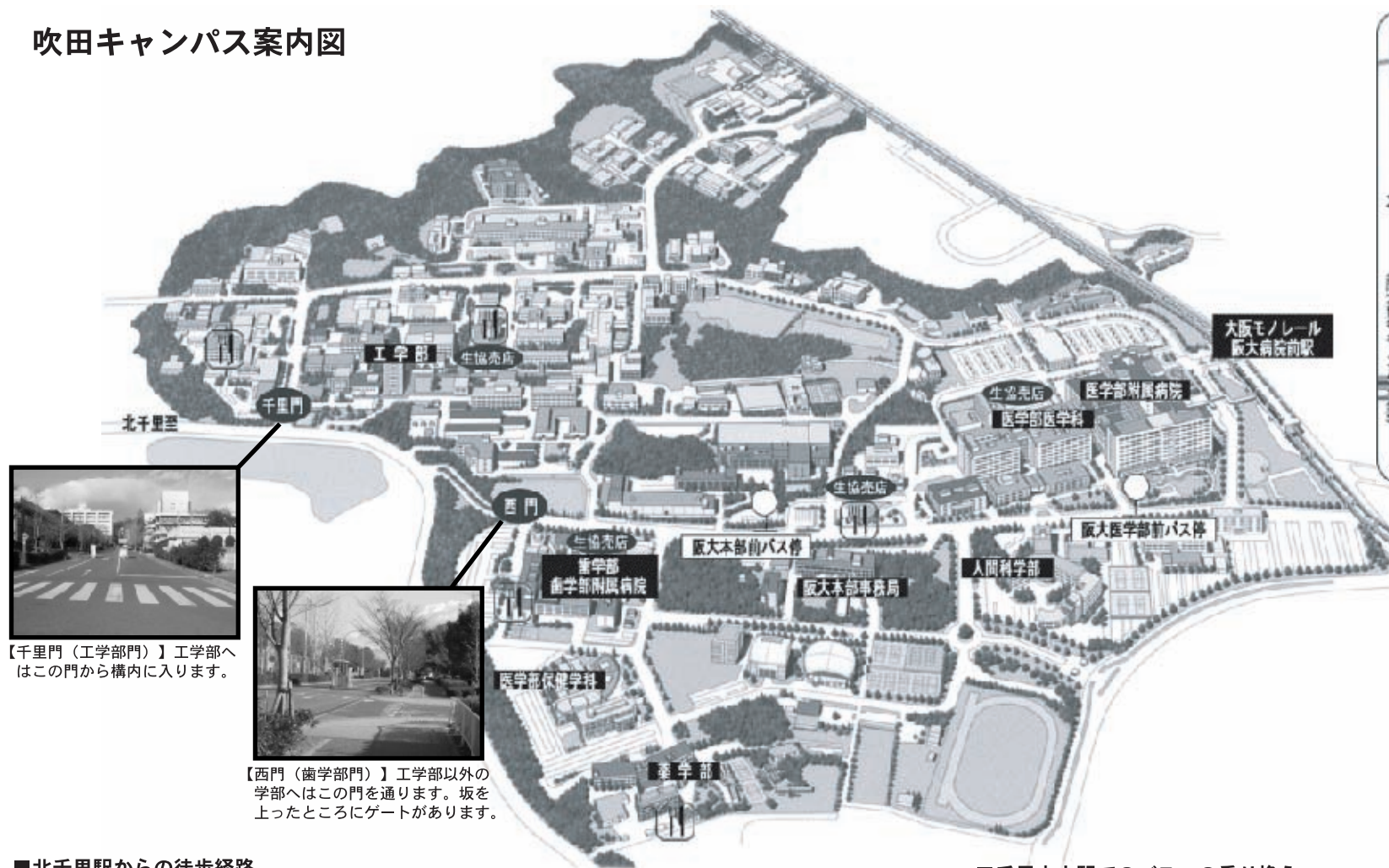
吹田キャンパス



【メインストリート】右手に文・法・経
講義棟、左手に共通教育講義棟があり
ます。基礎工・理学部へは直進します。



吹田キャンパス案内図



【北千里門（工学部門）】工学部へはこの門から構内に入ります。



【西門（歯学部門）】工学部以外の学部へはこの門を通ります。坂を上ったところにゲートがあります。

■北千里駅からの徒歩経路



【歩行者専用道入口】ここから入って緑地を抜けます。



【北千里駅前交差点】右折して上り坂を進みます。



【歩行者専用道出口】大きなマンションに沿って右へ。

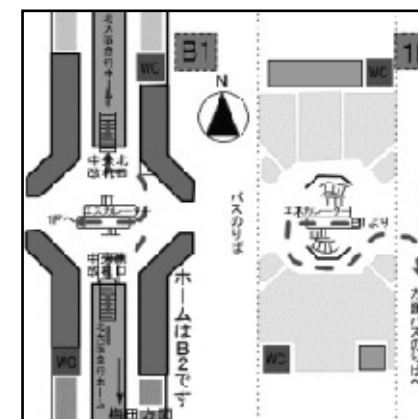


【北千里駅出口】改札を出たら右へ。歩道橋を渡ります。

■千里中央駅でのバスへの乗り換え



【千里中央駅中央改札口】バスへの乗り換えには中央改札口が便利です。
(大阪モノレールへの乗り換えは南改札口が便利です)



【阪急バス千里中央バス停】バスのりばではなくタクシーのりばのほうにある「阪急バス案内所」前「6番のりば」で乗車します。

■阪急茨木市駅でのバスへの乗り換え

※ 阪大本部前行き
平日、土曜日の朝9：00までは2番のりば（多少異なる）
9：00以降最終までは4番のりば
日祝日はすべて4番のりば

■JR茨木駅でのバスへの乗り換え

※ 阪大本部前行き
平日、土曜日の朝9：00までは2番のりば（多少異なる）
9：00以降最終までは4番のりば
日祝日はすべて4番のりば

万全の準備をして全力を発揮しましょう！

試験当日のスケジュールを前もって確認しておくことは、目の前の試験に集中するためにも非常に重要です。交通機関のダイヤの確認、下見をふまえて、行動予定表に具体的に書き出してみましょう。

起床時刻は？ モーニングコール、目覚ましはOK？	AM ：	
朝食の時刻は？ 消化の良いものを適量食べましょう。	AM ：	
出発時刻は？ 忘れ物をしないように、いざ出陣！	AM ：	
電車の発車時刻は？ 時間に余裕を持ちましょう。	AM ：	
所要時間は？ 乗りかえ、徒歩の時間を考慮して。	：	
到着予定時刻は？ 試験直前にあわてないように。	AM ：	
試験開始時刻は？ ここから逆算して計画しましょう。	AM ：	

～MEMO～

忘れ物はないですか？

緊張してないつもりでも、もしかしたら何か忘れてるかもしれません。安心して試験に臨むためにも持ち物を下の表に書き出しておくとう便利です。チェックをつけて確認しましょう。

■試験日用持ち物チェックリスト

	受験票 受験番号			昼ご飯・軽食	
	時計		財布・お金		募集要項
	筆記用具		飲み物		携帯電話
	防寒具・雨具		カイロ		ハンカチ
	ティッシュ				
					この冊子

■宿泊用持ち物チェックリスト

	受験票		財布・お金		募集要項
	時計		飲み物		携帯電話
	筆記用具		携帯カイロ		防寒具・雨具
	ハンカチ		ティッシュ		
					この冊子

合格祈願！

ハーキュリーズから受験生の皆さんへ応援メッセージです！

監督 芦谷俊貴 阪大を受験される皆さん、大阪大学アメリカンフットボール部監督の芦谷です。センター試験が終わり、「思っていたより良かった」とホッとしている人も、「二次試験で一発逆転しないと！」と気合を入れ直している人もいるのではないのでしょうか。これからの数日間、「やればやるほど判らないことが出てきて不安だ」、「他の人はもっとやってるのでは？」等いろいろな思いが心の中をよぎると思います。私が受験生の時にもそういう思いを持つことがありましたが、そんな時には勉強を始める前や寝る前に「4月に阪大でアメフトをやっている自分」をイメージして（私は入学前からアメフトをやるつもりでしたので）決意を新たにしていました。そのおかげかどうかは分かりませんが、無事に第一志望に合格できたということは、まさに「信は力なり」なのだと思います。次に紹介する詩はアメリカの詩人によるものです。悩んだ時に「背中を押してくれる」感じがしていいですよ。

～For it's all in the state of mind～

If you think you're beaten, you are. If you think you dare not, you don't.

（負けると思っていると負けてしまう。挑戦しようと思わなかったら決してできない。）

Think that you can, and you will. For it's all in the state of mind.

（できると思えばその通りになる。全ては気持ち次第だ）

You've got to be sure of yourself before you can ever win a prize.

（栄光を得ようとするなら自信を持ち続ける）

Life's battles don't always go to the stronger or faster man.

（人生での戦いはいつも強い者や速い者が勝つとは限らない）

But soon or late the man who wins is the man who thinks he can.

（だが、できると信じている者は遅かれ早かれ勝利を握ることができる）

皆さんも是非、自分のやっていることを信じ、自信を持って2次試験の日の朝を迎えて欲しいと思います。実力を発揮され、4月に豊中キャンパスで笑顔でお会いできることを楽しみにしています。



主将 戸田光則（文・洛南高校卒・後期） 受験生の皆さん、こんにちは。二次試験を控え、みなさんは人生で最も不安のつる日々をすごされていることと思います。しかしそんな時こそ不安を感じる暇もないほど勉強してください。やはり勉強量は嘘をつきません。それでも集中力が切れたときは、思い切って好きなことをしましょう。大学のパンフレットを見たり、合格体験記を読んで大学にいる自分を想像したりするとやる気が湧いてきます。かく言う私は受験生時代、息抜きに京都のラーメンの食べ歩きをしてました。息抜きのあとには2倍集中して勉強できました。試験本番にはとにかく自信を持って臨みましょう。「おれほど勉強したやつはおらん、落ちるはずはない」と。

そして、今まで支えてくれた人達への感謝の気持ちを持って挑みましょう。頑張った分だけ、必ず結果はついてきます。「夢は逃げない。逃げるのはいつも自分。」最後まで諦めずに頑張ってください。桜咲く4月にキャンパスでお会いしましょう。



三木めぐみ（医・保健・看護・徳島文理高校卒・前期） 赤本をいっぱい解きました。阪大の入試の傾向を知っておくと自信がついて落ち着けました。前日は自分を信じて早く寝ること。寝つけなくても横になっていれば疲れはとれます。緊張しすぎのあなたには乗り物の酔い止め薬を勧めます！副作用ですごく眠くなります。私は、9時半に眠くて寝ちゃいました。（編集部注：効果は人により異なります。体質に合わないこともありますのでご用心！）でも、当日飲むと眠くて試験どころではないので要注意！！

<持ち物> 上は薄着で、ひざかけを持っていくと良い。←頭寒足熱の方式！風邪を引いてなくても集中力UPに効果あり。P.S.受験票だけは絶対に忘れないように。あと自信も・・・。

<下見> 看護師を目指してる私は保健学科棟だけは物足りなく阪大病院も下見しちゃいました・・・。
やる気倍増で医学部志望の人にはいいかも！？興味がある所はとりあえず下見しちゃいましょう。

川口千尋（基礎工・システム・東筑・前期） 試験前日下見を終えて、まだ時間もあるし今やれることと言えば、大阪観光。不安な部分なら今まで何度も取り組んできたし、と思い梅田へと出かけました。当日二時間をこえる試験時間中難しい問題に挫折しそうになったとき、阪大受かってまた大阪の街に行きたい！と思い奮起したのを覚えてます。阪大に受かりたい理由を用意しておくことがきっと自分を支えてくれると思います。



山川晋平（工・電子情報工エネルギー・北稜高校卒・前期） 阪大の試験を受けた後、絶対落ちたと思いました。でも、ギリギリで受かりました。合格最低点から+5点くらいでした。センターを75～80%とれたら(国・社をがんばってください)、あとは数ⅢC、化学Ⅱ、物理Ⅱの分野を徹底的にやれば、少々学力が足りなくても、なんとかすべり込める(可能性が出てくる)はずです。多少学力が高くても、受験に對して真剣でない人に負けてはいけません。

窪田奈津季（人・蕨山高校卒・前期） 私は模試でも本番でも、センター判定はいつもDかEでした。でもずっと阪大に行く！！と思いこんでいて、ひたすら阪大の二次に向けた勉強ばかりしてました。国語や英語は書くことがすごくたくさんあるので赤本とかでたくさん過去問をやると思います。人科は600：600なので逆転の可能性いっぱいあり、諦めないで自信を持って頑張って下さい。
☆あと受験前とか後に落ち着かなかつたらいっぱい校舎に行ってみましょう！！私は受験の日もう一泊して、次の日帰る前に人科棟にいて寝てしまいましたよー。



金子鉄太郎（基礎工・システム化学・福岡高校卒・前期） ①周りを気にしない！②英語を勉強する！③いつも使ってる参考書を持ってく！④気合いだ～！⑤グラサンで威嚇する！



樋口貴哉（工・応用理工・三国丘高校卒・前期） 緊張しないことが大切だと思います。何か自分がリラックスできる方法を考えておけば、最後に悪あがきをするよりも、落ち着いて試験にのぞむ方がいいと思います。そうすれば集中してテストを受けることができるでしょう。あとテスト中に頭がパニックになったときは焦らずゆっくり呼吸置いたり、トイレにでも行ったりして、頭をリフレッシュ。今まで解けなかった問題でも解けるようになるかもしれません。とにかく、緊張しないことで、自分が本来持っている力を発揮できると思います。春にキャンパスでお待ちしています。

青山絵美（文・近大附属福山高校卒・前期） 過去問を解くことはやはり大事だと思います。傾向などが見えるだけでなく、本番の試験に向けてのイメージを作ることができるからです。また、過去問を解く際には先生などに添削してもらったことも重要です。他人の目から見て自分の解答に足りない部分を見つけて貰い、より良い答えを作っていく下さい。受験勉強は概ねしんどいことばかりだとは思いますが、1年たっしまえば良い思い出です。ここを乗り越えた後の楽しい毎日を思い浮かべて頑張ってください。



岡部亜美（医・保健・看護・堀川高校卒・前期） 勉強のコツはいろんな問題集に手を出さずに、自分が使い慣れた問題集を何回かことん解くことです。私は阪大の過去問を2、3回解きました。また、夜早く寝て、朝学校に行く前に1、2時間勉強した方が頭がすっきりしてはかどり、朝早く起きることに慣れて良かったです。



大津達也（経済・関西大倉高校卒・前期） 僕は、試験の直前1週間くらい前から自分がどう過ごしたかを書きます。これはセンター、私大、国立二次と全ての時に行って効果があったと感じたので、もし良ければ参考にしてみてください。まず、1週間くらい前から本番の朝に起きる時間に起きるようにしました。模試の時にその日だけ急に早起きしようと思ひ、早く寝ようとしても眠れなくて試験に影響が出てしまったことがあるからです。起きる時間は単に試験に間に合う時間ではなく、人間の頭はフル稼働し出すまでに3～4時間かかると言われているので、試験開始の時間から逆算しました。そして、3～4日前には本番とまったく同じ時間割で、まだ1度も解いていない過去問を解きました。これが直前の良い予行演習になったように思います。試験前日は、午前中にさっと勉強して、昼からはリラックスしてテレビを見たりしていました。僕は行きませんでしたが、会場を下見に行くのも良いと思います。最後に試験当日ですが、朝食には必ずお餅を食べました。お餅はご飯などよりもずっと分解が早く、糖分が脳にすぐに行き渡るそうです。そして、会場には飴や温かいお茶などを持って行きました。飴は糖分を切らさないため、温かいお茶は緊張していても飲めば落ち着くので良いと思います。以上、長々と書きましたが1番大切なことは「自分は絶対に受かる」という自信を（無根拠でも良いので）持つことです。僕は過去問が出来なくても、判定が悪くてもその気持ちだけは常に持ち続けていました。勉強が嫌になったら希望の大学に入って大学生活を楽しんでいる自分の姿を想像してみてください。それでは、春に豊中キャンパスでお会い出来ることを楽しみにしています。受験生のみなさん、がんばれ！

出原寿紘（理・物理・盈進高校卒・前期） 一日10時間くらいは勉強していました。遊んでストレス発散させるやつもいるけど、ぼくは遊んだりせず、結構黙々とやる方でした。自分にあった勉強法を探すことが大事だと思います。

小寺秀明（工・応用自然・甲陽学院高校卒・前期） 嘘でも自信を持ち続け、最後まで諦めないことが大切です。頑張ってください！

大浦総一郎（基礎工・システム化学・桐蔭高校卒・前期） テスト直前、教科書に乗っているような基本事項の確認だけはしっかりと。怠らなければ点数は後からついてきます。

小林和伸（工・応用理工・北野高校卒・前期） あきらめずに最後まで頑張ってください！

三浦峻維（理・化学・洛南高校卒・前期） 模試はE判定D判定ばかりでしたが合格できました。大事なのは作戦と気持ちです。自分の成績ならどういう受験をすれば勝ち目があるか相談すること、模試の判定だけで諦めず、自分には何が足りなくてどこを理解すれば合格点に届くか冷静に考えて、毎日少しずつでも確実に勉強をすすめること等、今なにをすれば合格に近づけるか最後の瞬間まで考え続けてください。あと、受験当日の朝、気合を入れて早く(30分前とかに)試験会場に着きすぎると、理学部棟がまだ開いてなくて寒い中待ちぼうけをくらいます。その間皆参考書開いたりして「俺もやらなあかんのちゃうん？」とプレッシャーを感じるなどロクなことがないので、10～15分前の到着で十分です。



三藤進矢（経済・修道高校卒・前期） 高1・2のときの学力は文系全体で底辺をさまよっていたけど、これじゃまずいということで高3からぼちぼち勉強をはじめました。しかし高校生活のはじめの2年で自分の勉強方を確立できていなかったため、一応の受験勉強をしましたが結果は. 高3のときの勉強法から反省点をみつけながら浪人時代をすごしました。勉強法を確立し、予備校のテキストを繰り返しやりまくってたら絶対合格に最低限必要な解答力が得られたので自信をもって受験することができ、結果、合格できました。要領を意識した自分なりの勉強法を身につけることが合格につながると思います。

井上奏（医・保・看護・龍野高校卒・前期） 試験会場では緊張をせずに試験に臨むことが大切だと思います。例えば普段勉強のときに使っているアイテムを持って試験を受けるなどして、緊張をほぐしましょう。私の場合は、今まで勉強のときに使ってきた時計をそばに置いて受験したことでリラックスできたように思います。自分が今までやってきたことを信じて、最後まであきらめずに頑張ってください。



山尾恒（工・地球総合・県立横須賀高校卒・前期） 僕はセンターリサーチで阪大はE判定だったわけですが、試験前日まで必死に勉強し、合格を勝ち取りました。みなさんも最後まで諦めず頑張ってください。努力は必ず良い結果を生みます。勉強は集中力、睡眠も大事です。

西方志織（医・保・看護・岡山白陵高校卒・前期） 受験は緊張するものです。私も特にセンター試験はありえないくらい緊張しました。でも、緊張してるからって焦る必要はまったくないです。みんな同じだから、焦らず解ける問題から解いていってください。勉強についてはあんまり書けるようなことはないんですが、とにかくメリハリが大切だと思います。勉強するときはする、休憩するときはちゃんと休憩する。そうすると頭もちゃんとリフレッシュ出来るはずですよ。受験勉強大変だと思いますが、もお少しなので頑張ってください！！



坂根宏樹（工・応用自然・千里高校卒・前期） 受験はやっぱり緊張して失敗しないか心配でした。だからとにかく友達と休憩間とかに時間ぎりぎりまで喋り続けて緊張を和らげてました。でもほどよく緊張は持った方がいいです。あんまりのんびりし過ぎて気付いたら全然解き進んでないのに残り時間半分になってたりしたらびっくりしてもすごい焦るんで。

郡山健太（工・応用理工・滝川高校卒・前期） 私は部活を高3の春までしてみんなに出遅れてる感じがしました。でも部活をやり通したということは先輩からも先生からも勉強でも同じことができるといわれたのでそれからというもの、近くの予備校に通いだし、自習室というものに入り浸り学校のある日は夕方から夜まで学校のない日は朝から夜まで勉強をしました。やはり受験期には勉強一本で辛いことは多かったです。私の場合、単語を覚えてそれが試験などに出て訳して読めたり、数学の解けなかった問題が解けたり、いろいろ勉強に関して好奇心と関心を持つことを意識しました。あと、一日中勉強をすることは避けました。観たいゴールデンタイムのテレビは観たり、昼飯はちょっと色を付けて高くしてみたり…そんなことを考え、部活と同じように遣り逃げたことは今、受験で合格したことにより証明されました。受験という2文字と戦うのはもちろんですが遊ぶことも大事ではないでしょうか。受験には切り替えが一番大事だと思います。



上野達也（経済・高松第一高校卒・前期）
自分が受験の時は勉強始めるのが遅くて、模試ではC判定以上の結果は得られませんでした。それに加えて英語は苦手で捨てているような状態でした。それでも勉強続ければ何とかになりました。皆さんも最後まであきらめずに頑張ってください。



木澤良彰（工・応用理工・明星高校卒・前期）・・・・・・僕は11月に受けた阪大志望の人を対象にした模試で最低のD判定がでて自分の勉強不足を痛感しました。理科は勉強したらすぐ伸びると聞いていたので、それからは理科（化学、物理）に重点を置いて勉強することにしましたが、本当に理科は勉強すればするほどわかるようになっていって受験の頃には化学が得意科目と呼べるほどになっていました。理系の人で自分が勉強不足だと思っている人はぜひ理科を猛勉強してみてください。きっといい結果が得られると思います。

手嶋大喜（医・保・看護・福岡県立朝倉・前期）・・・・・・僕は、高校3年の春ぐらいから勉強を始めました。それまでは、部活ばかりでほとんど勉強はせず、定期テストの前にまとめてやるぐらいでした。でも、部活をやっていたおかげで、試合の緊張感を味わうことができ、入試本番では全く緊張しないで受けることができました。しかし、センター試験が終わって気が抜けてしまい、あまり勉強しなくなってしまいました。それでも何とか阪大に合格することができ、本当に良かったです。今はアメフト部に入り、しんどいけど充実した日々を送っています。大学生活はとても楽しいので、大学では好きなことをやるようにあと少し頑張ってください。



山本祥子（工・地球総合・白陵高校卒・前期）・・・・・・受験と言ってものがむしゃらに勉強した覚えは無く、毎日学校で与えられたことを(先生に言われたことを)全て確実にこなしていったら、合格したという感じでした。あと、家では集中できなかったで、放課後学校に残って友達と勉強してました。当時は不安もあったりしてつらかったと思いますが、今思えば短い一年間でした。

坂井洋亮（工・応用理工・龍野高校卒・前期）・・・・・・僕は2次試験の前日に吹田キャンパスの試験会場を実際に見に行きました。おかげで試験当日は会場入りも戸惑う事なく、朝から落ち着いて試験に臨めました。遠くから受験する人は、一度キャンパスを見ておくのもいいと思います。受験生の皆さん、試験当日はベストを尽くして頑張ってください。



山内寛之（工・応用自然・松山南高校卒・前期）・・・・・・自分は二次試験対策として、赤本を中心に勉強しました。時間は1日7~8時間くらいだったと思います。受験科目全体をとおして言えることは、解答をすぐに見たりせず（最初は時間も気にせず）、色々な方法で問題を考えることが大切だということです。とくに数学です。計算過程で行き詰ったら、一度もどけてみると良いと思います。英語では和文英訳でおおきな差がつくので、たくさん書いて英語担当の先生に添削してもらうのが良いです。本当に差が出ます。物理、化学、生物、地学といった科目はとにかく問題を解きましょう。本番で出題されるのは確かに経験したことのない問題ばかりですが、参考書の問題が解けないことには、本番も解けないと思います。あと、自分のペースを早くみつけ、たまには息抜きして、コンスタントにやっていけば良いと思います。

片岡考仁（経済・愛光高校卒・前期）・・・・・・僕は志望校が定まっていなかったため阪大の受験勉強をセンターの後に始めました。重点的にやったのは英作文です。阪大の英作文は癖があり難いのです。また、数学も過去問から未熟な分野を見つけ、詰めました。二次は数学によるところが大きいので苦手分野は極力抑えておくといいです。国語は過去問を解き傾向を押さえました。二次の勉強はポイントを押さえて効率よくするといったと思います



中村智亮（経済・洛南高校卒・後期）・・・・・・阪大の文系後期は英語だけです。前期のあとは英語だけに集中して取り組めると思います。短文の訳と長文の問題がありますが、短文の訳は単語力と文構造を把握する力が重要です。文構造を把握する力をつけるには多くの問題をやりすぎるよりはいくつかの文章何度も繰り返しやるのが良いと思います。長文の問題は過去問をやって、傾向に慣れておく必要があると思います。



松浦俊之（経済・膳所高校卒・後期）・・・・・・英語の一問目の和訳、表紙を透かして文章が見えました。試験開始前に勝負は始まっています。焦らず頑張ってください。



岸本淳平（工・応用自然・堀川高校卒・後期）・・・・・・僕は浪人の後期で阪大に受かりました。後期試験というのは、いたずらに不安になるもので、「後期の阪大は前期の京大より難しい」などといううさを真に受けて、気持ちが折れてしまいそうになりましたが、もう入試を受けるのは最後だと、いう気持ちで自分のすべてを出し尽くして頑張りました。結果、あまりできた感がなかったのに受かっていました。後期の阪大が特別に難しいということはないと確信しました。現に前期でおちて後期で阪大に受かったという人はたくさんいます。だから後期でも不安になることはありません。自分のやってきたことを信じて全力で挑めばきっと受かります。頑張ってください。

岩本健志（理・数学・三田学園高校卒・後期）・・・・・・僕は前期も阪大を受けたのですが落ちてしまいました。そのため後期はコンタクトもせずダメもとで受けました。試験が終わったその日に髪を染め上げ次の日には予備校に入りその入学金を稼ぐためにバイトまで始めました。が、なんと受かってました。今考えると、緊張感なく気楽に試験に挑めたのが良かったと思います。



戸館善考（基礎工・システム・金沢泉丘高校卒・後期）・・・・・・僕は阪大に推薦、前期、後期と三回受験しました。推薦はセンターと面接と調査書で決まるので、センターでまあまあいい点を取って、面接のことばかり考え、二次対策が疎かになってました。面接当日は緊張していつもは答えられることも答えられず落ちてしまい、前期も対策が間に合わず案の定落ちてしまいました。しかし、前期が終わって、自分は落ちたという確信があったので、すぐ後期対策に切り換えることが出来ました。結果、基礎工後期は僕の苦手な理科もなかったこともあり、何とか合格することができました。これらの経験から僕からのアドバイスは2つです。1つは推薦等で面接がある受験生は、面接で聞かれることは基本的なことばかりなので対策は程々にして、もしものために、二次対策中心に勉強した方がいいです。もう1つは、前期が終わって落ちたと少しでも感じるなら、即刻切り換えて後期対策をしましょう。後期ははじめの倍率が高くても、実際に受験する人

メッセージ&体験記、いかがでしたか？
少しでも参考になることがあれば、とたくさん書いてしまいました。
全部読んでくれた方、ありがとうございます！

ハーキュリーズって何？ちょっとだけ宣伝させて下さい。

大阪大学ハーキュリーズは現在、関西学生アメリカンフットボール連盟の2部リーグに所属しています。チームの愛称であるHERCULES（ハーキュリーズ）というのはギリシア神話の英雄「ヘラクレス」のことで、英語読みで「ハーキュリーズ」と言うのです。

さて大学というところは学部、学科が違う人とのつながりというのはなかなか持ちにくく、限られた付き合いの中で過ごすことが多くなります。その点、クラブ活動をしていると学部を越えた友人がたくさんでき、大学生活が非常に楽しいものになることは確実です。

また大学からなにかを始めたい、という人にとってアメフトは格好のスポーツなのです。というのもアメフト部のある高校がサッカーや野球ほど多くないので経験者が少なく、大学から始めても十分活躍できるからです。しかも関西ではアメリカンフットボールは大学スポーツの中でもっとも人気があります。皆さんと一緒にアメフトができればホントにサイコーだと思います。

受験生の皆さん、晴れて合格されたときにはぜひぜひ豊中グラウンドをのぞいてみて下さい！

それでは入学試験での皆さんの健闘と目標達成を心よりお祈りしています。
がんばれ！阪大受験生！

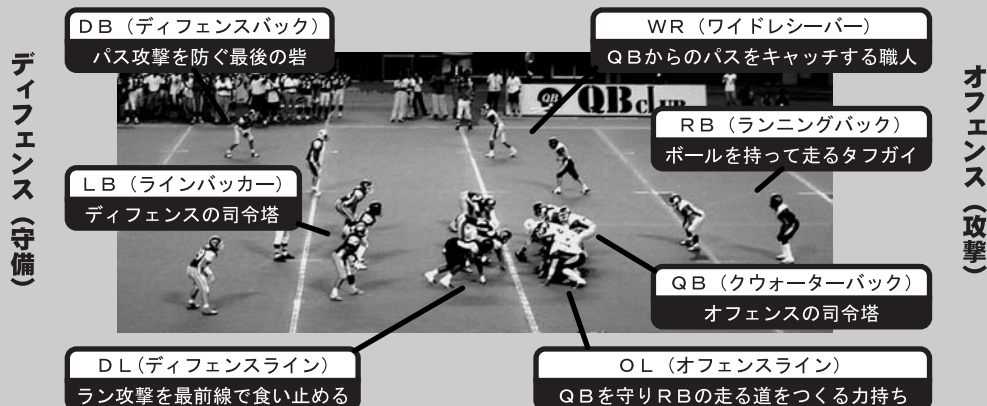
大阪大学体育会アメリカンフットボール部ハーキュリーズ一同

アメリカンフットボールとは…

アメフトには攻撃と守備に様々なポジションがありそれぞれの役割があります。（下図参照）

スタッフやコーチとともに対戦相手の分析や効率の良い練習を行い、各ポジションが互いに連携しながらチームとして勝利を目指しています。

現在ハーキュリーズに高校アメフト部出身者は1人しかいません。しかし我々のような素人集団がスポーツ推薦のある私立大学と戦えるのはアメフトが知力気力体力をあわせた総合力のスポーツだからです。



問い合わせ・連絡先

大阪大学

- ホームページ <http://www.osaka-u.ac.jp/>
- 学生部入試課 06-6879-7097（入試に関する全般的な問い合わせ）
- 学生センター <吹田：06(6879)7088、豊中：06(6850)5037>
（入学金・授業料の免除、奨学金、学生寮などの問い合わせ）

交通機関

阪急電鉄	■ホームページ http://rail.hankyu.co.jp/ ■忘れ物（当日：梅田駅）06(6373)5215 ■忘れ物（翌日以降：梅田駅お忘れ物センター）06(6373)5226
阪急バス	■ホームページ http://bus.hankyu.co.jp/
近鉄バス	■ホームページ http://www.kintetsu-bus.co.jp/
大阪モノレール	■ホームページ http://www.osaka-monorail.co.jp/ ■運輸部運輸課 06-6875-3132 （9時～17時45分：土・日・祝日は休み） ■忘れ物（千里中央駅） 06-6833-8951

大阪大学体育会アメリカンフットボール部ハーキュリーズ

- ホームページ <http://www.gohercules.net/>
- メール info@gohercules.net

宿泊ホテル（メモしておきましょう）

4月に豊中キャンパスでお会いしましょう！！！！



監修
製作協力
協賛

大阪大学体育会アメリカンフットボール部ハーキュリーズ
スタジオオンシエル株式会社（ハーキュリーズ提携教室）
大阪大学アメリカンフットボール部父母会、同OB会、同後援会